

# 学級担任のまなざし 14

Okayama Prefectural Education Center

R2.6.25(Thu)

## 「3匹のかえる」

ある小学校の低学年教室の壁面に、3匹のかえるのイラストが掲示されていました。かわいい3匹のかえるで、それぞれ名前がついていました。「かんがえる」「まちがえる」「みちがえる」という名前です。名付け親は、もちろん担任。それぞれの名前には、子どもたちへの担任の願いが込められていました。

まず、「かんがえる」。これは「考える」子で、自分の頭で考える子どもに育ててほしいという願いです。学習場面だけではなく、友達との関わり方や生活場面でも同じです。人に言われたことをそのとおりにやってみる素直さも大切ですが、人に言われなくても自分で考えようとする気持ちも大切です。

次に、「まちがえる」。これは「間違える」子で、たくさん間違いや失敗を経験しながら伸びてほしいという願いです。自分で考えると間違えることもたくさんありますが、人類が多くの失敗を積み重ねながら科学を進歩させてきたように、子どもたちも間違いや失敗を恐れず、何事にも前向きに挑戦してほしいという思いです。

最後は、「みちがえる」。これは、「見違える」子で、他の友達に対して自分はどうかと比べるのではなく、昨日の自分より少しでも成長しようとする子どもに育ててほしいという願いです。たとえ小さなことでも、一週間前にはできなかったことができるようになったという成長に喜びを感じる子どもは、きっと自分に自信が持てるようになります。

担任は、育てたい子どもの姿を子どもたち自身が普段から意識できるように、分かりやすいキャッチフレーズの形で教室に掲示していました。